H30年６月作成

【別紙】

ロジックモデルシート（平成29年度実績評価）

施策コード	2	施策名	子ども・子育て，若者への支援	小施策主管課名	医療助成年金課
小施策コード	2-3	小施策名	支援体制の充実		

事業名 事業概要等	活動 …… 結果 …… 目指す成果	小施策

① 保健福祉医療受付事務

【事業概要】 住民異動に伴う保健福祉関係の手続窓口を一元化し，住民サービスの向上を図る。

【事業費】 なし
【事業担当課】 医療助成年金課
【実施内容】 出生，転出入等に関連して申請の必要な保健福祉（医療費助成，赤ちゃん手帳，児童手当等）に関する手続きをひとつの窓口で受付する。

【進捗状況】 出生，転出入の届出時に手続き先を案内し，関連して申請の必要な保健福祉（医療費助成，赤ちゃん手帳，児童手当等）に関する手続きをひとつの窓口で受付した。

② 小学生医療費給付事業

【事業概要】 小学生に対し医療費給付を実施し，適正医療の確保と保健福祉の増進を図る。

【事業費】 205,593千円
【事業担当課】 医療助成年金課
【実施内容】 小学生について，健康保険で支払った自己負担の一部（非課税世帯は全額）を給付する。

【進捗状況】 対象者数 11,757人
医療費給付額 181,948,140円

③ 妊産婦医療費給付事業

【事業概要】 妊産婦に対し医療費給付を実施し，適正医療の確保と保健福祉の増進を図る。

【事業費】 157,833千円
【事業担当課】 医療助成年金課
【実施内容】 妊産婦について，健康保険で診療等を受けた際に支払った自己負担の一部（非課税世帯は全額）を給付する。
対象：妊娠5カ月目以降（所得制限内）
妊娠8カ月目以降（所得制限を超えた者）

【進捗状況】 対象者数 1,110人
医療費給付額 156,065,248円

④ 乳幼児医療費給付事業

【事業概要】 乳幼児に対し医療費給付を実施し，適正医療の確保と保健福祉の増進を図る。

【事業費】 435,368千円
【事業担当課】 医療助成年金課
【実施内容】 乳幼児について，健康保険で診療等を受けた際に支払った自己負担の一部（非課税世帯，3歳児未満は全額）を給付する。

【進捗状況】 対象者数 15,122人
医療費給付額 400,722,056円

⑤ 小児医療費給付事業

【事業概要】 小児慢性特定疾病児，未熟児，身体に障がいがあり手術が必要な児童等に対し医療費の助成を行う。

【事業費】 124,940千円
【事業担当課】 母子健康課
【実施内容】 ・小児慢性特定疾病児童の医療費の助成，日常生活用具の給付
・出生体重が2,000g以下または医師が治療が必要と認めた未熟児（1歳未満）の入院に係る医療費の助成
・身体に障がいがある18歳未満の児童等の手術に係る医療費や補装具等の助成

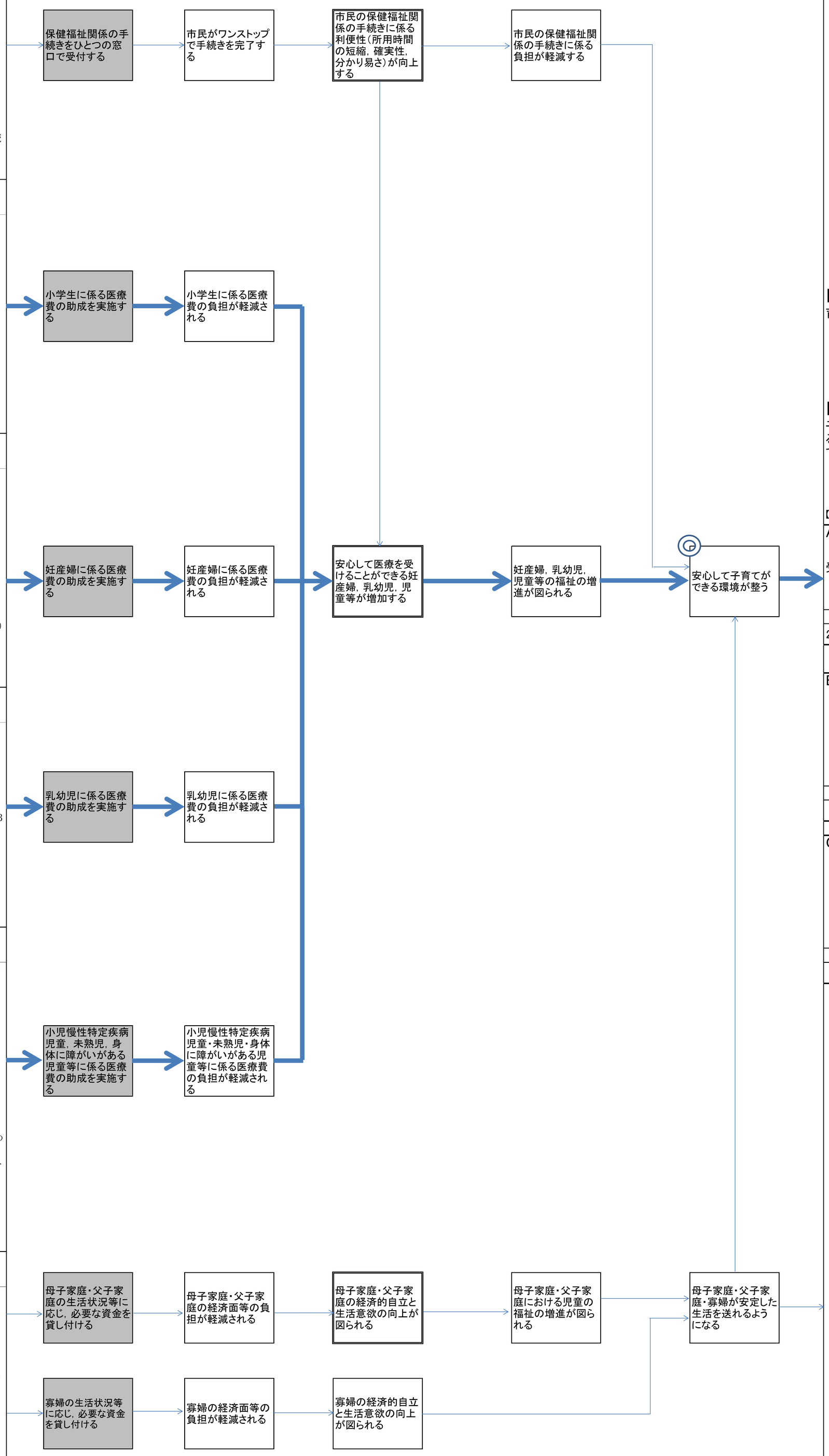
【進捗状況】 申請のあった内容について審査し，必要と認められた者に対して適切に助成がなされた。
・小児慢性特定疾病医療 給付実人員 404人
医療費給付額 99,613,982円
・未熟児療育医療 給付実人員 35人
医療費給付額 10,576,535円
・育成医療 給付実人員 49人
医療費給付額 2,865,026円

⑥ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業

【事業概要】 母子家庭・父子家庭・寡婦の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り，併せて児童の福祉を増進することを目的として，福祉資金を貸し付ける。

【事業費】 12,588千円
【事業担当課】 子ども青少年課
【実施内容】 母子家庭・父子家庭・寡婦の必要に応じた資金を貸し付ける。

【進捗状況】 平成29年度において、下記の資金を貸付した。
母子福祉資金 27件 11,568,000円
父子福祉資金 2件 1,020,000円



【対象】
育児中の保護者

【意図】
子育てを楽しいと感じることができる。安心して子育てできる。

【成果指標・実績値・目標値】

A
受給者証の交付者数
（単位 人）

H29	H31	H36
27,986	27,000	27,000

B
（単位 ）

H29	H31	H36

C
（単位 ）

H29	H31	H36